

令和 5 年度裁判員等経験者の意見交換会 ～裁判員等のみなさんの声～

徳島地方裁判所



11月10日に、裁判官、検察官及び弁護士の出席のもと裁判員等経験者5名に参加いただき、意見交換会を実施しました。
裁判員等経験者から出された御意見・御感想を一部紹介します。

テーマ1 裁判員裁判に参加しての全般的な感想について

参加者 1

裁判員裁判が進むにつれ、責任を感じるようになった。参加してよかった。

参加者 3

人が人を裁くということは、とても重大な責任を伴うと思った。

参加者 5

名簿に登載された時点で裁判員裁判に参加したいと思っていた。選任されたときはうれしい気持ちと不安な気持ち、緊張感や義務感を感じたが、参加してよかった。

テーマ2 審理の分かりやすさについて

参加者 1

分かりにくいところはなかった。写真があったり、難しい用語もなかったので、初めてでも分かりやすかった。

参加者 3

時系列の表があり、事件のことを明確に理解できた。

参加者 4

写真やパワーポイントを利用して説明がされたので分かりやすかった。医師の話は専門用語が多くて難しかったが、分かりやすく話をするのは難しいのかなと思いながら聞いていた。

テーマ 3 評議・判決についての感想・意見について

参加者 1

評議のときに、素人的なことを話してもいいのかなと思ったが、ざっくばらんに話をすることができたので精神的に楽だった。

参加者 4

法廷でどのように質問をすればいいのかよく分からなかったときに、裁判官から分かりやすく聞き方を教えられたことがよかった。また、後悔しない良い判決が出せたと思った。

参加者 6

付せんを利用して評議をした点は分かりやすかった。自分たちの裁量で被告人の人生が決まってしまうという重みを感じた。

テーマ 4 裁判員を務める上での負担感について

参加者 1

人の人生を私たちの意見で決めてしまう点については負担だった。

参加者 3

補充裁判員であったが、仮に裁判員が欠席した場合は急きょ代わりに入らなければならないという緊張感があった。それ以外は、途中で休憩やいろいろ配慮もあり快適だった。

参加者 4

参加するための体調管理に負担感があった。また、裁判所に登庁するときに渋滞にあって時間がかかり、裁判所に到着したときには「無事に来られた。」と安堵した。
裁判の進行については、休憩時間もあったり配慮もしてくれたので、負担はなかった。

テーマ5 裁判員を務めてよかったことについて

参加者 1

責任ある仕事できて良かった。

参加者 3

裁判の傍聴をしたことはあったが、裁判員になって裁判所がさらに身近になった。

参加者 5

裁判員を経験したことで、裁判に対して少し知識がつき、テレビで裁判のことは見るときに分かりやすくなった。
また、裁判に対する関心が強くなった。

参加者 6

補充裁判員に選ばれて、判決がどのようにして決められているのか仕組みが分かったことがよかった。裁判官は固いイメージだったが、親切に分かりやすく進行してくれたので、裁判官に対するイメージが変わった。

テーマ6 これから裁判員となられる方へのメッセージ

参加者 1

裁判員裁判への参加は短い時間ですが、充実した時間を味わえるので、ぜひ参加してください。

参加者 3

貴重な体験なので。ぜひ経験してほしいです。

参加者 4

きっかけがあれば、参加すべきだと思います。嫌と思っても、まず参加すれば、どのように進むのか分かるので、2日目から気持ちが落ち着き、参加しやすくなると思います。

参加者 5

やりたくないという人もいますが、参加してみて、貴重な経験ができたので、ぜひ参加してもらいたいです。

参加者 6

通知が届いた時には手に汗握り、嫌だと思う人、やってみたいと思う人、いろいろあると思いますが、こういう機会は貴重だと思うし、私の中では人生の肥やしになったので、ぜひ参加してほしいです。

